

**1**

立子  
胴縁  
ビス  
A  
B  
①  
②

繩の先Aを、①・②の順で、立子と胴縁にからめます。

**5**

立子  
A  
B  
図4

Aを結び目の下を通るように、時計まわりに一回転させます。Aが上まできたら、結び目中心で一緒に押さえ直します。(図4)

**2**

立子  
胴縁  
うしろ側  
A  
B  
①  
②  
図1

繩の先Aを、立子のうしろから①の輪にくぐらせます。くぐらせた後、また立子のうしろへまわします。

**6**

立子  
A  
B  
図5

Bでつくった輪の中より、Aを全部引き出します。(図5)

**3**

立子  
胴縁  
A  
B  
①  
②  
図2

繩の先Aを、胴縁のうしろから②の輪に通し右上に引きます。AとBの結び目中心を交差させ、ゆるまない様に押さえます。

**7**

立子  
A  
B

結び目中心をしっかり押さえつつ、Bを強く引きます。

**4**

立子  
胴縁  
A  
B  
図3

Bで輪をつくり、Aの根元でからめます。からめたBは結び目中心でしっかり押さえます。(図3)

**8**

立子  
約2cm  
A  
B

最後にAとBを2cmくらい残し、長い部分をハサミでカットします。切り口はバーナー等で焼きますと解けにくくなります。